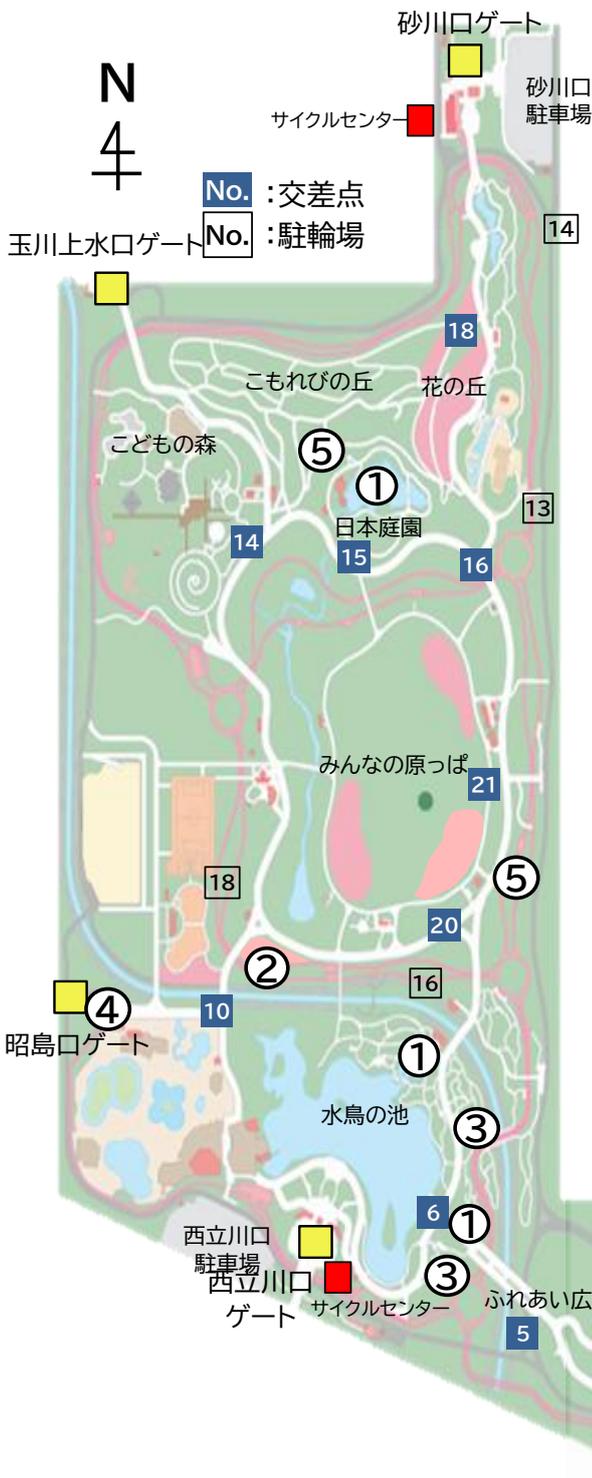


2025年8月14日

お知らせ

花だより開花リストは、各ゲート・花木園展示棟にて  
掲示しております。  
下記QRコードの公園HPでもご覧いただけます。

最新の開花情報は  
公園HPをご覧ください。



① タカサゴユリが「見頃」です。



② コキアを「生育中」です。



③ ナツズイセンが「開花中」です。



④ サルスベリが「開花中」です。



⑤ オミナエシが「見頃」です。



# 花だより

2025年8月14日

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
ヒマワリ	ハイブリッドサンフラワー	キク	見頃過ぎ	みんなの原っぱ東花畑	花径30cmにもなる大輪花です。夏らしい風景を作ってくれます。14日現在は見頃が過ぎ、黄色い花が下を向いています。もう間もなく花が終わります。
草花	タカサゴユリ	ユリ	見頃	花木園菖蒲田周辺、日本庭園、眺めのテラス	台湾が原産のユリで、テッポウユリに似た白く細長い花を咲かせます。
	サギソウ	ラン	見頃終盤	花木園展示棟前	サギが飛ぶ姿によく似た白い花を咲かせます。※イベント「サギソウ涼み2025」は17日までです。花壇展示は開花状況によって早く終了する可能性もございます。
	トケイソウ	トケイソウ	見頃	はなみどり文化センターグリーンカーテン、花木園売店前	花が時計に似ているため名付けられました。熱帯性の植物で、パッションフルーツの仲間として知られています。
	コキア	アカザ	生育中	ハーブの丘	夏は柔らかい葉姿を楽しめます。実は食用で、秋田県の特産品として知られています。
	パンパスグラス	イネ	見頃始め	玉川上水口周辺	巨大なススキのような植物です。ふさふさとした花穂が特徴で、ガーデニングやドライフラワーとして人気があります。
	ヒヨウタン	ウリ	実	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
	ハス	ハス	見頃終盤	こもれびの里	実の形がハチの巣に似ているところからハチスと呼ばれ、変異してハスとなりました。原産地はインドです。
	ヒャクニチソウ	キク	開花中	こもれびの里	色と形が豊富で丈夫な花です。夏から秋にかけて長い期間花を咲かせることからその名がつけました。
	ミソハギ	ミソハギ	見頃	花木園菖蒲田、こもれびの里	ピンク色の細かい花を花茎の先にたくさんつけます。
	オミナエシ	オミナエシ	見頃	こもれびの丘南斜面、野草のこみち	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ヘシ」は圧倒する美しさを意味します。
	ヒオウギ	アヤメ	開花中	日本庭園	オレンジ色の花を咲かせ、秋には「ぬばたま」と呼ばれる黒い実の種子を実らせませす。葉が長く扇を広げたような姿が名前の由来です。
	カノコユリ	ユリ	開花中	眺めのテラス南側園路近く	花卉に「鹿の子絞り」に似た赤い斑点、赤い突起をつけていることから名前が付けました。大体の花が下を向きますが、稀に横を向く花もあります。
	ナツズイセン	ヒガンバナ	開花中	ふれあい橋南西斜面、さくら橋北西側	葉と球根がスイセンに似ていて、夏に咲くことからこの名前が付けました。花が咲く時期には葉はなくなります。
	宿根フロックス	ハナシロ	開花中	ぶらぶら坂下	クサキョウチクトウとも呼ばれますが、キョウチクトウとは無関係で、毒はありません。
樹木	サンゴジュ	レンブクツ	実	溪流広場西側、花木園展示棟周辺	梅雨の時期、白い小花を咲かせ、花の後に赤い実を沢山付けます。サンゴジュ(珊瑚樹)の名は、赤く美しい実が海の宝石サンゴに似ていることに由来します。
	サルスベリ	ミソハギ	開花中	カナル北側斜面、昭島ロゲート	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。赤白桃色の花を初夏から秋にかけ長い期間咲かせます。
	シマサルスベリ	ミソハギ	開花中	ハーブ園西側	サルスベリのように幹が曲がったり傾斜したりせず、直立します。花は白色です。
	ホオノキ	モクレン	実	ハーブの丘	突起のある長楕円形の大きな実をつけ、秋になるにつれて熟してくると、綺麗な鮮紅色になります。
	トチノキ	トチノキ	実	うんどう広場北側	褐色のピンポン玉程度の大きさの実をつけます。中の種子「とちの実」は古来よりアク抜きをして、食用として食べられています。
こもれびの丘	ウバユリ	ユリ	開花中	こもれびの丘南斜面	真っすぐ伸びた茎の先に淡い緑色の細長い花を咲かせます。
	キンミズヒキ	バラ	開花中	こもれびの丘南斜面	名前の由来は金色のミズヒキ(タデ科)ですが、本種はバラ科です。
その他、メハジキ、ヤブラン、ヤマハギ、コバギボウシ、カリガネソウが開花しています。					
盆栽苑	床の間展示	盆栽の「ハゼ」と添え草の「箱根ギク」をご覧くださいませ。			